









### 八幡騷動（天保十二・一三・一八）（概略）

加賀藩前田家から魚津八幡宮に賜った御地札の御定紋付の提灯四張りを紛失もしくは破損させたことから、町奉行が宮の祭りを禁止した。翌年、市内諏訪神社の祭りの交代で神事のごとで、神社と八幡社が争い、双方が町奉行に訴えた。神明社有利の判定が下され、それを不満とした氏子が集まって藩・太鼓で騒いだ後、奉行所へ押しかけ祭りの復活を請願した。

町奉行が厳しい控訴をしたことに対抗するも、異議を唱へ、追放願望、宮祭奉助が他に知された。

### 八幡宮献灯みこし祭り



魚津八幡宮



神輿の宮おけ風景



八幡宮御祭者納経堂

### 八幡宮献灯みこし祭り

魚津八幡宮の祭りは春四日と秋九月に祭りがあり、いずれの月も十三日の日中に神輿と神輿が氏子町内の家々を巡る「御神輿」が行われ、そして、秋には十二面内から出陣する夜の「おはれみこし祭り」がある。毎年十四日に行われていたが、平成十七年からは九月の第三十曜日に行うことになった。この祭りは明治の時代となり、文政十二年の「八幡騷動」から差し止めとなっていた祭りが復活した喜びを「宮あげ」で現したと同時に「八幡騷動」の犠牲者の慰霊が起りである。

桂川(魚津町)	湊(魚津町)	志分(魚津町)	富川(八幡町)	小ノノ原(魚津町)	おろは(魚津町)
白帆(魚津町)	名月(魚津町)	新島(魚津町)	天乃川(八幡町)	台橋(魚津町)	台島(魚津町)

























































二礼二拍手一礼  
神拝の作法  
富山県神社庁































































